

Manabin

FREE



manami-ru [まなみーる岩見沢市民会館・文化センター広報誌]



<今月の特集> 市民の文化祭

富良野塾OBユニット公演2018 「みずのかげら」インタビュー

photo : 江本 秀幸 (Glaretone)

富良野塾OBユニット公演 2018

みずのかけら

2018年11月2日(金) 18:30開演 / 19:00開演

まなみーる岩見沢市文化センター中ホール
(岩見沢市9条西4丁目1-1)

富良野演劇工場・工場長

太田 竜介

NPO法人ふらの演劇工房事務局
長、富良野演劇工場・工場長。岡山
県岡山市出身、脚本家 倉本聰氏が
主宰する私塾「富良野塾」の10期生
脚本家コースを卒業。

前回公演 ▶



太田さん自身も富良野塾の卒業生とお聞きして
います。入塾したきっかけを教えてくださいませか？
大学浪人のために岡山から上京しましたが、浪のときに
子供校を中退したときがきっかけで親から勘当をされました。
その後、東京の六本木で働いていた24歳のとき、新聞記事で富
良野塾10期生募集の記事を見て、「ああ東京より北へ行った
ことないな」というのと、「中学生くらいの子が小説家になり
たかたなつて」という子供の頃の夢が蘇ってきて、思いきって受け
たらまさかの発合格でした。「これは運命だ、よく分からないけれど行
くぞう！」と北海道に渡ったんです。別に脚本家になりた
かったからとかわけかんないですけど、たまた今の暮しから離れ
たい、逃げ出したい、という思いが大きかったかと思っています。

今回の公演「みずのかけら」を作った経緯をお聞
かせ願います。
この作品は僕が座付き作家演出家をやっていた富良野市
民劇団へを家族のために書き下ろした作品でした。僕は岡
山県出身で、両親とは19歳のときに離れて暮らして、父
も何度も病気を手術をしていました。そのときに両親にな
んの親孝行もしていないという思いと、「あと何回会えるのだ
ろう？」ということを考えていました。高齢なのに、いじくなる
かもわからないけれど、親が死ぬという恐怖をずっと感じて
いたんです。僕は長男なので、もし父が亡くなるとしたら、
喪主の挨拶というのをしなきゃいけない、そのときのセリフを若
いときから考えていました。僕も40歳を過ぎて、そういう恐怖
がずっとあって、そのような思いを、なんとか芝居の形にしたい
と思ったのが、この作品を書こうと思ったきっかけです。
4年前に富良野塾OBユニットで公演されましたが、
今回、今回のツアーではキャスト変更や、脚本に
も手を加えているそうなんです？
芝居でやはり苦しい事ばかりで、全部終わるまでは良
かったと思う事は無いです。市民劇の初演が8年前、富良野
塾OBユニットでは4年前にやりましたが、全て書き直しまし
た。大まかな構成だけが一緒で、全然違う芝居になった
し、二人を除いて全員違う役、そういう意味では再
演という気持ちではなく、ゼロから作る、って
いうんです。
僕はその人に合った役柄で脚本を書くの
で、役者たちと今色々話しをしたり、向き
合ったりしています。今回は札幌から若い23
歳の男子の子と、20歳の女の子が出演しまし
た。二人とも初対面の子なので、「一緒に関係性を作
りながら、ゼロから作っていく」とは大変ではある
けれど、大きな楽しみです。

富良野塾で2年間過ごされた後、今は富良野演劇
工場の工場長として働いているということですが、
その理由や、普段の仕事内容をお聞かせ下さい。
僕は富良野塾で脚本家コースだったんですけど、富良野塾
のツアー公演では裏方をやることになりました。それで音響を
やるようになって、卒業してからも東京で演劇活動をしながら、
音響チーフとしてツアーに回っていました。そんなある日、
倉本先生から電話がかかってきて、「竜介。俺が設計から関わ
った劇場を富良野に建てよう」という話になった。お前うちに戻って
劇場の劇場技術管理をやらなアカ？」と声をかけて頂きました。
でも東京での演劇活動もあつたので「一度はお断りしたんで
す。しかし、その3ヶ月後にまた倉本先生から「考え直さない
か？」と声をかけて頂いたとき、偉大な師匠の頼みを一度も
断るのは駄目だと思いました。
2000年の春に富良野に戻り、最初の2年間は技術者として音響、照明、舞台監督として従事し、3年目から工場長
になり、市民劇団の座付き作家として、富良野を拠点に演劇
文化を広めるための活動をいまもなお続けています。

富良野塾の2年間でどんなことを学ばれまし
たか？
とにかく2年間辛かった。休みなんてほぼ無いし、のちに僕は
腰を二度手術するほど過酷でした。それにしても、他に何も
やるべきがない、テレビも新聞も無いようなところで生活するの
で、もう辛いか考える間もなく、あつという間の2年間でした。
沢山の事を学びましたが、何を学んだか？と聞かれたら、
人間が生きてるってなんだ、ということ。二頭の羊をみんなを
屠殺して食べて、火を起したり、わき水をくみに行った
りついで、生きる原点みたいなものを学べた。とくに、
倉本先生は礼儀に厳し方でした。「良い役者、良い脚本家にな
る前に、ちゃんと人間になりなさい。それが全部演技にも、
作品にも出る。」と。今となつては人間愛みたいなものだ
んじやないかなと思います。
舞台に携わって25年、演劇でずっと面倒じゃないですか。す
ごい時間も労力もかかる。全然お金にならないのに、しかも映画
やテレビ番組のように何度も繰り返し見る事ができない。刹那
的な芸術なんです。でも、そういう手間ひまかかる、面倒なことを
やるのが好きになりましてね。その中で倉本先生の
教える言葉としては「便利」というのは人間がサボるということ
なんだ」ということを教わりました。

前売 2,000円
(全席自由、大学生以上)

※高校生入場無料 ※小中学生は保護者同伴で入場無料
※未就学児童入場不可 ※当日500円アップ

前売りチケット販売所

ローンチケットLコード: 11519
はまなすアート(まなみーる内)
0126-22-4235

ホテルサンプラザ 0126-23-7788
北海道教育楽器 0126-22-6220
A コープほろむい店 0126-26-2114
美瑛市民会館 0126-63-2185
砂川地域交流センター ゆづ 0125-54-3111
たきかわ文化センター 0125-23-1281

Information

5月1日より、岩見沢市内に拠点を置く団体、個人(学校、幼稚園・保育園を含む)でのご利用に限り、大・中ホール本番公演の優先予約を開始しました。

岩見沢市内
の団体・個人での
ご利用

優先予約開始
13ヶ月前、月始め営業日の正午

※ご予約が多数ある場合は抽選となります。
※抽選の場合、減免を受けられない団体が優先となります。
※詳細/ご不明な点がございましたら、まなみーる事務局(0126-22-4233)までお問い合わせください。

練習のみのご利用は従来通りです。
岩見沢市内の団体・個人でのご利用

練習のみご利用は従来通り
<1年前の先着順>

ご利用は従来通り
<3ヶ月前の先着順>

市民の文化祭

10月 とき
27日(土)
28日(日)

ところ まなみーる岩見沢市民会館・文化センター

オープニング
セレモニー

10月27日(土) 9時30分より

第66回

27日(土)

	開場・開演	～終演
民謡	大ホール	9:30・10:00～12:00
カラオケ	大ホール	12:30・13:00～16:00
箏曲	中ホール	10:00・10:30～12:00
音楽	中ホール	12:30・13:00～16:00

文芸

	開演	～終演
短歌	創作室	13:00～16:00

茶席

	開演	～終演
茶席	2階レストラウンジ	10:00～15:00

展示

菊花	1階エントランスホール 2階エントランスロビー	書道	音楽室、2階ロビー	水墨画	1階ロビー
華道	展示室	フラワーデザイン	多目的室2・3	写真	1階ロビー
工芸・手芸	多目的室1、廊下	切り絵	2階エントランスホールデッキ	絵画	大ホール前 チケットホール
				文芸	2階ホワイエ

28日(日)

	開場・開演	～終演
バラエティ (ダンス、バレエ他)	大ホール	9:45・10:00～16:00
詩吟	中ホール	9:30・10:00～12:00
日舞	中ホール	12:30・13:00～16:00

文芸

	開演	～終演
俳句	練習室B	13:00～16:00
川柳	創作室	14:00～16:00

茶席

	開演	～終演
茶席	2階レストラウンジ	10:00～15:00
子供茶席	1階エントランスホール	10:00～14:00

27日(土) 10:00～17:30 / 28日(日) 9:00-16:00

特別アトラクション

	開演	～終演
絵手紙作成体験	1階エントランスホール	11:00～12:00
教育大学岩見沢校学生コンサート	1階エントランスホール	13:00～14:00

【くりさわ会場】
栗沢文化センター

10月21日(日) 11月2日(金)-4日(日)



10月の催し物案内

Event info

行 事 名	開場・開演・終演	会 場	入 場 料	主 催 者 ・ 問 合 せ 先
3日 (水) 空知教育講演会(講師 岩本 勉氏)	17:30-18:00~ 閉会式19:45	大ホール	入場無料	空知教育センター 0125-22-1371 岩田
5日—9日 (金) (火) 北海道写真協会岩見沢支部会員 写真展	10:00-18:00 <最終日> 10:00-17:00	展示室	入場無料	道写協 0126-23-8712 山崎
5日 (金) 健康と福祉を高めるセミナー 国保健康教室	13:00・13:30-15:30	中ホール	入場無料	市・健康福祉部福祉課 0126-23-4111 井端
8日 (月・祝) 岩見沢市立東光中学校 第21回吹奏楽部定期演奏会	13:00-14:00~	大ホール	入場無料	岩見沢市立東光中学校 0126-22-0329 山本
8日 (月・祝) 岩見沢東高等学校吹奏楽局・現役OB合同演奏会	14:00~16:00	中ホール	400円 中学生以下 無料	岩見沢東高等学校 0126-22-1009 三浦
3日 (水) 英語暗唱大会	開会式13:20・13:30 ~16:30	多目的室1,2,3	入場 無料	子ども文化祭実行委員会 0126-35-5129
11日・12日 (木) (金) 第59回 子ども文化祭 音楽発表会	11日 9:10-11:30 12日 9:30-11:25	大ホール		
13日・14日 (土) (日) 第59回 子ども文化祭 展示発表 図工・美術 展示発表 技術・家庭・書写	13日 9:00-18:00 14日 9:00-18:00	展示室		
13日 (土) 岩見沢市立緑中学校吹奏楽部定期演奏会	14:00-15:30	大ホール	入場無料	岩見沢市立緑中学校 0126-22-0669 平山
13日・14日 (土) (日) ヤマハ音楽はっぴょうかい	12:30-13:00~	中ホール	入場無料	北海道教育楽器 0126-22-6220 川口
14日 (日) 岩見沢歌謡連合カラオケ発表会 予選会	13:00~	大ホール	1,000円	岩見沢歌謡連合会 0126-23-5650 羽鳥
20日 (土) 第20回 ショパン国際ピアノコンクール in ASIA	10:20・11:00-19:40	中ホール	一般 1,000円 中学生以下 500円	アイエムシー音楽出版 03-6907-2535 谷
20日-22日 (土) (月) 岩見沢市民憲章推進委員会 花と自然の写真展	20日・13:00~22:00 21日 9:00~22:00 22日 9:00~12:00	展示室	入場無料	岩見沢市交通安全推進委員会 0126-23-4111 小田島
21日 (日) 岩見沢混声合唱団 第56回定期演奏会	13:30-14:00~	大ホール	一般 500円 中学生以下 無料 窓口取扱	岩見沢混声合唱団 090-3547-3738 松田

10月 とき
27日(土)
28日(日)

オープニング
セレモニー

10月27日(土) 9時30分より

文化の輪を広げよう

第66回 市民の文化祭

ところ まなみーる岩見沢市民会館・文化センター

【くりさわ会場】
栗沢文化
センター

10月21日(日) 11月2日(金)-4日(日)



「まな便」とは

音楽、芸術、アート、まなみーるでのイベントなどをお客様に届けたい。そんな思いを込め、まなみーる便、略して「まな便」と名づけました。毎月、様々な情報をお届けいたします。

Manabin

【お問い合わせ先】

HAMANASU ART

発行元/まなみーる岩見沢市民会館・文化センター指定管理
NPO法人はまなすアート&ミュージック・プロダクション

まなみーる岩見沢市民会館・文化センター

〒068-0029 北海道岩見沢市9条西4丁目1 TEL 0126-22-4233/FAX 011-351-2556

開館時間 午前9時~午後10時 / 休館日 年末年始(12月29日~1月3日)



PCサイト www.manamiru.jp

スマホサイトはこちら

<http://www.manamiru.jp/sp/>

JR函館本線 岩見沢駅下車 徒歩 約10分

バス 駅前バスターミナルから中央バスで高速岩見沢号、かえて団地循環線、南町・春日循環線、万字線、幌向線「市民会館前」下車 徒歩1分

ACCESS アクセス

